

:Company Name

株式会社ベルポリエステルプロダクツ

:Personal Data



Kentaro Hayashi

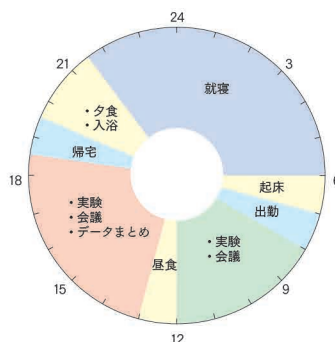
ここにしかない 樹脂作りで市場に挑む

仕事のモットー

何事も前向きに考えることです。失敗や指摘を受けた直後は落ち込んでしまい、悪い方向へとイメージしがちです。どんな経験も成長の糧になると考えることで、気持ちを早めに切り替え、前進することが大事だと思います。

学生の皆さんへメッセージ

社会人になると今までより自分で考えて進める作業が増えます。限られた時間でいかに効率よく仕事をするかが重要なポイントです。日頃から、今やるべきことの優先順位を考えて行動する練習をしておくとうれいかもしれません。



:Profile

林 健太郎さん(26歳)

研究開発部
山口県山口市出身
山口大学大学院理工学研究科修了

:Company Profile



株式会社ベルポリエステルプロダクツ

当社独自のポリマーテクノロジーによる共重合PET樹脂は透明性、耐薬品性、表面光沢性に優れており、化粧品容器や医薬品容器、光学レンズ等に成型されています。

- 事業内容 / 合成樹脂 (PET樹脂) の製造、販売、研究開発
- 設立 / 平成17年10月
- 本社所在地 / 防府市鐘紡町4番1号
- 代表者 / 代表取締役社長 中瀬 勝彦
- 資本金 / 4億9,000万円
- 売上高 / 86億4,500万円 (H28実績)
- 従業員数 / 198名 (うちパート2名)
- 事業所 / 東京営業所: 東京都千代田区丸の内
大阪営業所: 大阪府大阪市中央区和泉町

お問い合わせ先

担当 / 管理部総務課 三戸 聖子
TEL 0835-25-6500
E-mail bpp-emp@bellpet.co.jp
<https://www.bellpet.co.jp>

Interview



ゼロからないものを世の中に作り出せる

合成樹脂メーカーとして、化粧品の容器となる素材やフィルムを製造しているベルポリエステルプロダクツ。同社ではペットボトルに使われる樹脂はもちろんのこと、光沢があったりするような付加価値の高い樹脂を生成している。これら生成の中で研究開発部の林さんは「モノマーという一番川下のところから研究を行うことができる」と語る。

この仕事の魅力は、「学んだことを応用させて仕事ができる」こと。実験手順やレポートを書くといった大学で学んだことを仕事にできる。お客様と関わる、研究をするといった、いろいろなことに携わることができるベルポリエステルプロダクツは、理系大学生が最も興味を持つ企業であると感じた。



付加価値の高いものを

「世の中に出ていない、ここにしかない樹脂を作り出す」と語る林さん。大量生産で稼ぐ大手企業とは異なり技術で稼ぐことがベルポリエステルプロダクツのビジョンという。大手企業がやらないことも小回りが利く分、小さな機械でたくさんを試す。

ベルポリエステルプロダクツは工場が山口県にのみあるので、転勤が少なく不自由なことはない。同社はビジョンを達成して、より高い目標を掲げ、次のビジョンを達成していくのではないかと感じた。

:Company Name

社会福祉法人朋愛会

:Personal Data



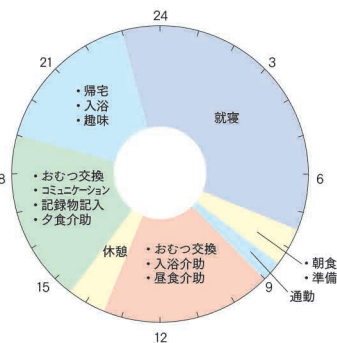
命の重さが分かる 尊く、誇れる仕事

うれしかったこと

普段、口数が少ない利用者さんが、お喋りしてくださったり、笑顔を見せてくれる時に喜びを感じます。また、「ありがとう」や「あなたが来てくれて良かった、嬉しい」という言葉をもらった時にも、この仕事に就いて良かったなどと思います。

休日の過ごし方

休みの日は、リフレッシュするために、友達と会ってランチを楽しんだり、カラオケをしたりします。外に出ているんな刺激を受けることで、また新たな気持ちで仕事に励むことができますし、利用者さんとの会話も弾みます。



:Profile

藤野 奈緒美さん(30歳)

特別養護老人ホーム みどり園
山口県山陽小野田市出身
九州女子学園高校(現 啓知高校) 卒

:Company Profile



社会福祉法人朋愛会

みどり園は小高い山の上であり、静かで安らぎのある施設です。医療機関も隣接しており、安心して生活していただけます。また、社会福祉法人の使命として「社会・地域における福祉の発展と充実」を掲げ、各種事業に取り組んでいます。

■ 事業内容 / 質の高い介護サービスを提供し、安らぎのある生活を保障します。個人の尊厳を保持しつつ、自立した日常生活を営むことができますよう努めます。

- 設立 / 昭和55年6月
- 本社所在地 / 下関市長府才川2丁目21-1
- 代表者 / 理事長 木下 毅
- 資本金 / 1億4,132万円
- 売上高 / 7億4,353万円
- 従業員数 / 150名(うちパート43名)

- 事業所 /
- 特別養護老人ホーム みどり園●みどり園ショートステイサービス●みどり園デイサービスセンター●みどり園二コノコデイサービスセンター●みどり園訪問介護事業所●みどり園居宅介護支援事業所●ケアハウスわかば

お問い合わせ先

担当/園長 宇内 祐司
TEL 083-248-3222
E-mail midorien@mua.biglobe.ne.jp
http://care-net.biz/35/midorien

:Interview



利用者さんの笑顔が見たくて

「人をお世話する仕事に就きたかった」と話す藤野さん。もともとお年寄りが大好きで仕事を始めて12年経つそうだ。介護の現場は命と向き合わなければならない場面もあったり、夜勤を行ったりと大変なことも多い。しかしそれ以上に介護の仕事は、尊く、誇りの持てるものだという。入居者さんは自分の経験を楽しそうに話してくれる。彼らの話から学べることも多い。入居者の方々の笑顔や、楽しそうにエクササイズをする姿を見ると心が安らぎ、藤野さん自身も幸せな気持ちになるそうだ。「入居者さんと楽しく会話したりエクササイズをしたりしています。もはや家族のような存在」と話す藤野さんが利用者さんを見つめるその眼は優しさに溢れていた。

経験して初めてわかること

みどり園では、入居者さんひとりひとりに合わせた生活スタイル、必要な援助を行うことでその人らしい生活を支えていけるなど、魅力的な部分がたくさんあるという。しかし藤野さんは、介護の仕事につく人が年々減ってきていると感じているそうだ。大変なイメージを持たれがちな仕事だが、それ以上にやりがいがある仕事だと語ってくれた。入居者さんが見せてくれる笑顔は不思議と周りも笑顔にしてくれる。終末期まで関わられるということで、命の重さもわかるという。

「一度遊びに来て欲しい。介護の仕事はどうしても大変なことばかりと思われがち。見てもらって初めてわかることだと思う。」と語ってくれた。実はわたしたちが知らないだけで、介護の現場はもっと素敵なものなのだと感じさせてくれた。

:Company Name

三笠産業株式会社

:Personal Data



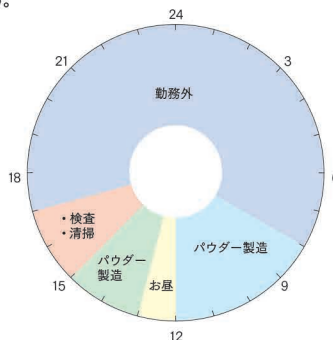
自分が関わったものが お客様の手に届く喜び

仕事のモットー

シンプルに丁寧にモットーとしています。野菜パウダーの製造の中で、乾燥した野菜をパウダーにする工程を担当しています。シンプルに仕事をする、ミスなく安全にパウダーを製造できます。そして、お客様に最高品質のパウダーが届くように丁寧に仕事をしています。

失敗したこと

入社当初は慣れない作業でよくミスをして大きな失敗も小さな失敗もたくさんしました。その際先輩方が優しく、丁寧に教えてくださったり、会社の考え方を記した手帳を参考にして乗り越えてくれました。後輩に教えるときは、自分と同じミスをしないようにしっかりと教えていきたいです。



:Profile

山本 和宏さん(26歳)

受業事業部 山口工場
山口県山口市出身
九州産業大学工学研究科卒

:Company Profile



三笠産業株式会社

「農業・環境・健康」をテーマに優しい未来を創造します。

■ 事業内容 / カラートナー等の製造、
農業用資材の販売、
野菜パウダーの製造

■ 設立 / 昭和24年10月

■ 本社所在地 / 山口県小郡山手町1番10号

■ 代表者 / 代表取締役社長 佐伯 誠

■ 資本金 / 9,196万円

■ 売上高 / 41億912万円

■ 従業員数 / 240名(うちパート 50名)

■ 事業所 / 工場: 山口・宇部・出雲・関東
営業所: 東部・西部・広島・島根他

お問い合わせ先

担当 / 管理本部 田中

TEL 083-973-0731

E-mail info@mikasasangyou.co.jp

http://www.mikasasangyou.co.jp

Interview



地元山口でモノづくりをしたい

三笠産業山口工場に勤務している山本さん。この会社は、幅広く事業を展開しているが、山本さんは、受業事業部の野菜パウダー製造チームに所属している。元々九州の大学に通っていた山本さんは、県外での就職も考えていたが、地元山口でものづくりをしたいという想いから、当社を選んだという。研修後すぐに今の製造チームに配属され、最初は不安だったものの、やり方を一から丁寧に教えてくれ、自身の努力もあって、すぐに慣れることができたそうだ。当社のつくる野菜パウダーは全国展開しており、その品質はどこにも負けないと豪語していた。



よりよい商品を生み出すことが私の目標

仕事のやりがいや魅力についても語ってくれた。山本さんは、自身の作った製品が、他社の製品の原料として採用されるのはもちろんのこと、自分で考えたり、チームの皆と工夫したりしたものが、出来高の向上に繋がり、それが目に見えて分かることにやりがいを感じるそうだ。さらに、職場から家までの距離が近く、地元の友人と遊んだり、自由な時間を有意義に使える環境が整っているため、山口に就職して良かったと語ってくれた。

:Company Name

株式会社MIHORI

:Personal Data



Kazuki Suzuki

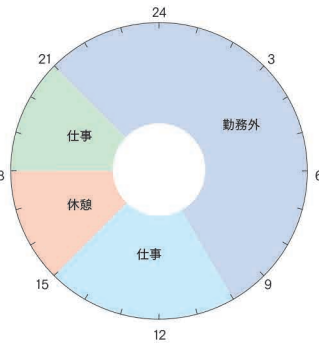
飲食を通じて、お客様に 安心安全を届けたい

仕事のモットー

お客様に、安心安全で楽しく料理を食べてもらうことを心がけています。あとは、自分自身が楽しく仕事すること、仲間であるパートのみなさん達と仲良くやっていくことを心がけています。

うれしかったこと

自分で本などを見たり、調べたりして考えた新しい料理を実際に作って、店長や料理長などに食べてもらい「おいしいね」と言ってもらった時は、とても嬉しかったです。



:Profile

鈴木 和輝さん(20歳)

旬菜厨房 奈のは 山口店
山口県山口市出身
山口県立山口高校卒

:Company Profile



株式会社MIHORI

私たちMIHORIグループは、人が生活していく上で一番大切な飲食を通じて、感謝と使命感をもって奉仕し、中国地方屈指の外食産業を目指します。

- 事業内容 / 各種レストランの経営 (和食、焼肉、とんかつ、居酒屋、ビュッフェ等)
- 設立 / 昭和58年3月
- 本社所在地 / 山口市大内中央一丁目8-1
- 代表者 / 代表取締役社長 藤井 一正
- 資本金 / 5,000万円
- 売上高 / 25億円
- 従業員数 / 700名(うちパート620名)
- 事業所 / 山口県内16店舗、広島市4店舗

お問い合わせ先

担当 / 開発本部サポート部 藤井 克巳
TEL 083-927-6336
E-mail mhr@ymg.urban.ne.jp
http://www.mhr.jp

:Interview



お客様に「ありがとう」と言われる仕事を指して

MIHORIは和食や焼肉、うどんなど様々な飲食店を手掛ける会社である。その内の1つ、「旬菜厨房奈のは」に鈴木さんは勤務している。彼は高校1年生まで料理の経験も興味もなかった。MIHORI系列の店舗で2年間アルバイトをしたことで、初めて「料理って楽しい」と実感した。調理専門学校で勉強した後に就職することも考えたが、いち早く現場で経験を積みたいという思いと、アルバイト時代から丁寧に自分を指導してくれたMIHORIに貢献したいと思い、高校卒業後すぐこの会社と共に歩む道を選んだ。会社の経営理念である「お客様に『ありがとう』と言われる仕事を指して」をモットーに、お客様を食で笑顔にする仕事に尽力している。



「作る」だけではなく「創る」楽しさ

「旬菜厨房奈のは」はビュッフェ形式のお店であり、80種類以上のメニューを手掛けている分、覚えなければならぬレシピも多い。「それが大変な反面、やりがいも感じています」と鈴木さんは話す。

中でも鈴木さんが最もやりがいを感じる仕事は「自分で料理を『創る』」ことである。「新しい料理を提案し、実際に店舗のメニューに載り、それを注文したお客様が「美味しい」と言って下さる。その瞬間がすごく嬉しいです」。彼は今日も料理を「作り」つつ、新たなものを「創る」意欲に燃えている。

:Company Name

柳井紙工株式会社

:Personal Data



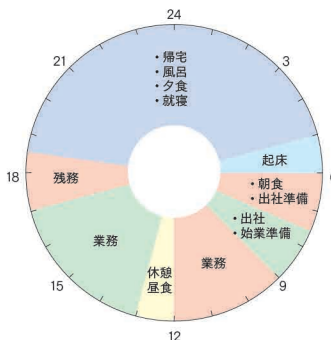
社員の思いを汲み取って よりよい職場を作りたい

仕事のモットー

労務管理をしている以上、従業員の情報は守秘義務があるため、絶対守ると頭に入れています。従業員が悩みを相談しやすいよう、いつでも対応できるようにしています。

学生の皆さんへメッセージ

社会人になれば、学生時代とは全然違います。最初は戸惑うことが多いかもしれませんが、就職したら3年は頑張ってみましょう。挨拶は社会人として基本中の基本です。恥ずかしがらず、しっかりとしましょう。



:Profile

佐藤 敏彦さん(48歳)

総務部 労務課 課長
山口県岩国市出身
広島ビジネス専門学校卒

:Company Profile



柳井紙工株式会社

弊社は、お菓子のパッケージ分野では、企画力とノウハウでお客様から高い信頼をいただいております。日本全国に営業所を配置し、全国展開しています。

- 事業内容 / お菓子に付随している製品(函、リボン、掛紙、手揚げ袋等)を製造・販売しています。
- 設立 / 昭和32年2月
- 本社所在地 / 熊本県平生町横割584
- 代表者 / 藏本 栄治
- 資本金 / 4,500万円
- 売上高 / 47億円
- 従業員数 / 164名(うちパート28名)
- 事業所 / 札幌、仙台、東京、名古屋、関西、中四国、福岡

お問い合わせ先

担当 / 総務部 労務課 課長 佐藤 敏彦
TEL 0820-56-2062
E-mail t.satou@package-yanai.co.jp
<http://www.package-yanai.co.jp>

Interview



お菓子をさらに引き立たせる

柳井紙工は主にお菓子のパッケージを作成している企業で、全国7箇所に営業所、山口県に本社工場を構える。各地のお菓子屋さんやケーキ屋さんを陰で支えている。果子乃季や、東京バナナとの取引も行っており、先を見据えてブームにとらわれず常に新しいお客様との関わりを大事にしている。労務管理や社員のケアを担当している佐藤さん。元々はコンピュータソフト会社に就職していたが、縁あって柳井紙工へ転職。佐藤さんは「前職では人との関わりが少なかったですが、今は全国の社員と接することができます。5日間で全営業所をすべて回ったこともあり、大変ですが全国の社員とコミュニケーションが取れることは嬉しいです。」と語る。

困った時に頼られる存在でありたい

佐藤さんの目標は「社員の相談窓口になること」。全国に拠点があるため、直接会って話すのはなかなか難しい。しかし、営業所を訪れた時や電話口でできるだけ声をかけるようにしているという。佐藤さんが、普段から社員の方とコミュニケーションを取るようになったのは、「声をかけてもらえると、自分のことを思ってくれているんだなと嬉しくなる」「励みになる」という声を頂いたからだそう。「悩みや抱えている不安を自分が聞くことで少しでも減らせたいなと思っています」と話す。

また、資格取得にも励み、国家資格である危険物取扱者の資格や第一種衛生管理者の資格を取得し、ステップアップを積極的に行っている。会社をより良くするために、次は何をすべきなのか、次はどう活かしていくべきなのか常に考える佐藤さんからは、仕事に対する熱意を感じた。

山口トヨタ自動車株式会社



Keiko Nakadomari

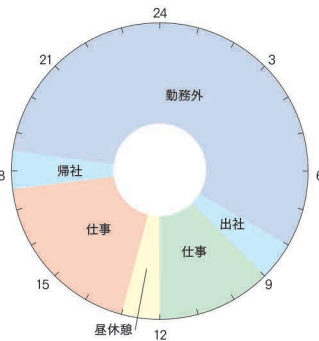
人との出会いで就いた仕事 ここで働き成長していく

うれしかったこと

お客様に「ありがとう」や「頑張って」などと声を掛けて頂いたこと、上司にほめて頂いたことです。お客様が顔を覚えてくださっていて、帰り際わざわざ声を掛けて来て下さったことがとても嬉しかったです。

学生の皆さんへメッセージ

私は、学生時代まさか自分がこの仕事に就くとは思っていませんでした。今の誇れる自分がいるのはこの仕事に出会えたからだだと思います。皆さんも今悩んでいる中だと思いますが、一つ一つの出会いを大切に、自分の進む道を見つけてほしいと思います。



:Profile

中泊 佳子さん(23歳)

フロアスタッフ兼サービスアドバイザー
山口県山口市出身
徳山大学経済学部ビジネス戦略学科卒



山口トヨタ自動車株式会社

当社は山口県における老舗トヨタディーラーであり、「TOP of the TOYOTA」として質の高いサービスを誇ります。その礎は社員それぞれの仕事に取り組む姿勢であると考え、「共に学び、共に育つ」という理念を掲げた人材育成を行っています。

- 事業内容 / 自動車販売(トヨタ車・レクサス車・ダイハツ車・U-car等)、自動車整備、保険代理店業務 ほか
- 設立 / 昭和18年1月
- 本社所在地 / 山口県小郡下郷945番地2
- 代表者 / 取締役社長 齋藤 宗房
- 資本金 / 4,095万円
- 売上高 / 174億800万円
- 従業員数 / 250名(うちパート5名)
- 事業所 / 県内19拠点(岩国市・柳井市・光市・下松市・周南市・防府市・山口市・美祢市・萩市・長門市・宇部市・山陽小野田市・下関市)

お問い合わせ先

担当/総務部 垣田 貴志
TEL 083-973-3111
E-mail saiyoko@yamaguchi-toyota.jp
<https://www.yamaguchi-toyota.jp>

:Interview



「一つの仕事を丁寧に確実に行う」をモットーに

自動車関連業務から携帯販売までを行う山口トヨタ自動車。中泊さんは、入社1年目にも関わらず、店舗の経理業務や書類整理、接客、電話対応、携帯電話販売業務と店舗に係る幅広い業務を任されている。「まだまだ分からないことも多くて頭が一杯一杯になることもあります。一つの仕事を丁寧に確実に行うように心掛けています」と話す。業務の中にはお客様の個人情報を扱う仕事が含まれているため、ミスがないように注意しながら仕事に取り組んでいるようだ。「経理と車の知識もほぼ一からのスタートで、想像以上に大変でした」と語る中泊さんの言葉からは、仕事に対するやりがいと努力を感じることができた。



「この人の下で働きたい」と思える人に出会ったことが入社を決め手

信頼できる上司との出会いで入社を決意した中泊さんは「本当に雰囲気の良い会社なんです。店舗に女性が一人ということに不安もありましたが、むしろ皆さん優しくして下さるのでごくやりやすいです。」と笑顔で語る。「上司からの年賀状で『今年一年仕事を覚えてくれてありがとう。いてくれてよかった。』と言ってもらったのは本当に嬉しかったですし、励みになりました。」と語る中泊さんからは、上司に対する尊敬と信頼を感じた。今後の目標は「早く仕事を覚えて全部独りでできるようになること」だという。「もっと商品知識を身につけていきたいですし、後々は商談のサポートができるようになりたいです」と熱く語った。

取材後記



山口県立大学
看護栄養学部 栄養学科3年

阿部 桃香

今回、企業レポートスタッフに参加し、大学生活だけでは見ることができない企業について理解を深めることができました。大学では管理栄養士を目指して勉強していますが、栄養士以外の道に進むことも可能性のひとつだと考えています。今回の活動は広い就職の世界を知るための良い機会となりました。

企業の方とのやり取りを通して学んだことは、これからの就職活動において力になると思います。この機会をくださった多くの方に感謝します。



山口東京理科大学
工学部3年

甲斐 喬弥

就職活動前の私にとって今回の企業レポートは大きな影響を受けました。「大学生」と「社会人」の違いを実感し、「働くこと」についての意識が大きく変化しました。

また、山口県に理工系卒業後の就職先がこんなにたくさんあることを知り、ぜひ山口県で働きたいという思いを持つようになりました。

取材ではお話ししていただいたことを文章にするのがとても困難であり、なかなかまとめることができませんでした。しかしそんな私に社員の方々はより深く親切に教えてくださったので会社のことを知り、しっかりとまとめることができました。ありがとうございました。



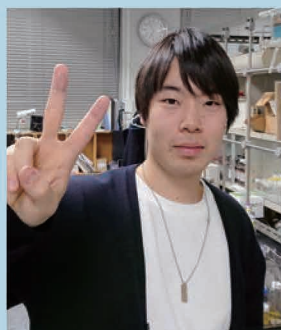
山口東京理科大学
工学部3年

川口 峻輝

今回、この活動に参加させていただき様々な企業を取材することで貴重な経験をする事ができたと思っています。大学で専攻していた化学に関係のある企業だけでなく、化学とは関係のない企業を取材することで仕事を化学以外の視点から見ることができるようになったと思っています。

これから就職活動で迷ったときは、この活動を通して学んだ価値観を通じて企業研究をしていきたいと思います。

今回、取材を受け入れてくださった企業の方々や関係者の皆様方には本当に感謝しています。ありがとうございました。



山口東京理科大学
工学部3年

木下 翔平

今回、さまざまな企業を訪問させていただくことで、企業説明会等では聞くことができない新入社員、中堅社員の方々の生の声を聞くことができました。

取材をするにあたり、アポをとることなど様々なことが初めての経験でしたが、就職した際のことを考えるとてもいい勉強になりました。また、取材を受けてくださった方々は自分の今の仕事にやりがいを持っており、笑顔で仕事に関して説明してくださったのが印象的でした。

今回の取材に際し、ご協力いただいた皆様には心より感謝申し上げます。



宇部フロンティア大学
人間社会学部1年

五島 悠佑

今回の企業取材で様々なことが学べたと思います。自分でアポイントをとったりすることは今までにない経験でした。取材に行く前は山口県って何もない寂しい県だなと思っていたけれど、取材が終わると考えががらりと変わって「こんなすごい企業がある県なんだ」と思えるようになりました。自分の足で行って、直接見て聴いて感じたからこそ考えが変わったんだと思います。そしてこれを見た人の山口県への見方が変われば良いと思います。

最後になりましたが、お世話になった企業の皆様、色々助けていただいたスタッフの皆様、ありがとうございました。



山口県立大学
国際文化学部3年

斎藤 陸登

今回、様々な企業を訪問させていただき、得難い貴重な経験ができたと思います。多くの一般企業を見ることができ、今後就職活動を行う上で非常に参考になりました。

電話でのアポや取材、名刺交換など、今後社会に出た時に必要となるマナーを学べ、また企業の熱意や誇りなどを直に感じる事ができたことで、これから自分もなる社会人というもののが如何なるものかということが理解できたと思います。

最後になりましたが、今回ご協力の頂いた企業様、関係者の皆様へ感謝を申し上げます。ありがとうございました。

Editorial notes



宇部フロンティア大学
人間社会学部2年
高松 克志

今回の取材を通して、「事前に準備する」大切さを知ることができました。取材をする時の質問や構成、記事を作成する時の文章の構成などは事前に考えておくと、スムーズに取材を行え、分かりやすい文章を書けるようになります。まだまだな部分が多かったのですが、前もって準備しておくことで良い取材ができたのではないかと思います。

取材にご協力いただきました株式会社ジオパワーシステム 濱井様、株式会社フジマ 竹内様、貴重なお話をありがとうございました。



山口県立大学
国際文化学部3年
澤岷 安太郎

今回の活動に参加し、今まで知らなかった企業や山口県の企業の魅力を知ることができ、良い体験になりました。

取材する際には、電話のマナーや名刺交換、言葉遣いなど社会人になって必要なことも同時に学ぶことができ、自分自身成長できた気がします。

直接人と関わることによって堅かった企業のイメージは完全になくなり、段階を踏むことでより良い取材を行うことができました。この活動に参加できてよかったです。ありがとうございました。



山口県立大学
国際文化学部3年
常岡 ナイル

今回、企業取材スタッフとして、山口県内の企業の方とお話してきたのは、とても良い経験だったと思います。私自身、山口県内での就職を漠然と考えていましたが、実際にどのような企業があって、どのような仕事をしているのかを知る機会はあまりなかったため、この活動は自分の視野を広げる良いきっかけになりました。

また、電話でのアポ取りや、名刺交換など、社会人としての基本的な知識とマナーも身に付けることができました。ご協力いただいた企業の皆様、本当にありがとうございました。



山口大学
医学部3年
野崎 己都美

私は医学部生であり、今のところ企業へ就職する予定はありません。だからこそこの機会をお借りして、企業に勤める皆さんがどのような仕事をなさっているのか知るきっかけづくりにさせていただきました。

MIHORIさんではお客様の笑顔のためにお出しする料理のことを常に考えていらっしゃる鈴木さんの姿を、テレビ山口株式会社さんでは視聴者と地域のことを思い、番組作りを魂を注ぐ長嶺さんの姿を見せていただきました。お二人の仕事に対する熱意を見習って、私も将来立派な医師になりたいと考えております。



山口県立大学
国際文化学部3年
山根 菜奈美

私は、就職先は地元である山口県でしようと考えていたので今回の「元気企業レポート」は大変貴重な体験になりました。

普段、生活の中で関わることがないものづくりを行っている企業さんや名前は知っているけれど実際どのような業務を行っているか分からない企業さんを訪問することで新たな発見や驚きがありました。

今回、取材をする中で就職活動に関するアドバイスなどもしていただいたのでアドバイスと今回の企業への取材を活かして就職活動を頑張りたいと思います。取材を終えてみて県内就職はもちろん県外就職の方も業界研究になるのでおすすめです。ありがとうございました。



山口県立大学
国際文化学部3年
吉賀 由美子

就職活動を目前にし、取材のマナーを学ぶこと、山口県の企業について知ることができればと思い参加をしました。

取材中、どの企業も私たち学生の話に熱心に耳を傾けてくださったり、丁寧に説明をしてくださったりと、企業の魅力を知ってもらいたいという担当者の方々の思いがとても伝わりました。

またアポイントメントの取り方や、名刺の交換の仕方など、学生生活ではなかなか体験できない場面もあり非常に勉強になりました。

山口県の企業はこんなにも元気で、若い世代の力を必要としているということが少しでも伝われば嬉しいです。今回は貴重な経験をさせていただきました。ありがとうございました。

相談窓口

山口

山口県若者就職支援センター ※平成30年8月から「山口しごとセンター」に名称変更



開館時間

平日 8:30~19:00

土曜、第2・4日曜 8:30~17:00

※日曜日は、職業紹介及び求人検索はご利用できません。



休 み

第1・3・5日曜、祝日、年末年始

〒754-0014 山口市小郡高砂町1-20 ※JR新山口駅新幹線口から徒歩3分

TEL 083-976-1145・FAX 083-972-3880

カウンセリング・セミナー予約専用/TEL 083-974-5120

E-mail info@joby.jp

山口県内7ヶ所の県民局でキャリアカウンセリング実施中!

年齢問わずどなたでもご利用いただけます。

※ご予約は前日までに各県民局へお願いします。

会場	電話	実施日	住所
岩国	0827-29-1506	通常相談/第1金曜日 女性相談デー/第3金曜日	岩国市三笠町1-1-1 岩国県民局(岩国総合庁舎内)
柳井	0820-24-0250	通常相談/第2金曜日 女性相談デー/第4金曜日	柳井市南町3-9-3 柳井県民局(柳井総合庁舎内)
周南	0834-33-6441	通常相談/毎週(第4除く)木曜日 女性相談デー/第4木曜日	周南市毛利町2-38 周南県民局(周南総合庁舎内)
山口	083-921-9540	通常相談/毎週(第4除く)水曜日 女性相談デー/第4水曜日	山口市神田町6-10 山口県民局(山口総合庁舎内)
宇部	0836-38-2116	通常相談/第1木曜日 女性相談デー/第3木曜日	宇部市琴芝町1-1-50 宇部県民局(宇部総合庁舎内)
下関	083-235-8791	通常相談/毎週(第4除く)金曜日 女性相談デー/第4金曜日	下関市貴船町3-2-1 下関県民局(下関総合庁舎内)
萩	0838-21-0051	通常相談/第2木曜日 女性相談デー/第4木曜日	萩市江向531-1 萩県民局(萩総合庁舎内)

東京

やまぐち暮らし東京支援センター
(ふるさと帰帰支援センター内)



UJI ターンアドバイザー相談時間

10:00~18:00

休 み

月曜、祝日、盆、年末年始

〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8F

TEL 03-6273-4887・FAX 03-6273-4404

※JR有楽町駅(京橋口)から徒歩1分

※地下鉄丸の内線銀座駅(C9)から徒歩3分

大阪

やまぐち暮らし大阪支援センター
(山口県大阪営業本部内)



UJI ターンアドバイザー相談時間

9:30~17:00

休 み

土曜、日曜、祝日、年末年始

〒530-0001 大阪市北区梅田2-4-13 阪神産経桜橋ビル2F

TEL 06-6341-0755・FAX 06-6341-0769

※地下鉄四つ橋線西梅田駅(出口10番)から徒歩3分

※JR大阪駅(桜橋口)から徒歩8分